

2021年3月9日

各地域テニス協会 御中
(写) 各都府県テニス協会 御中
(写) コーチング委員会委員 様

公益財団法人 日本テニス協会
コーチング委員会
委員長 井上直子
(公印省略)

2021年度(公財)日本スポーツ協会、(公財)日本テニス協会
「公認コーチ3(コーチ)養成講習会」受講者募集のお願い

拝啓 春寒の候益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は、当協会諸行事に関しご協力賜わり誠にありがとうございます。

さて、2021年度の標記講習会の受講者募集のご案内をお送りさせていただきます。

2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため、コーチ3養成講習会の開催を見合わせ2021年度へと延期としましたので、今年度は全国で12名程度の追加募集とさせていただきます。各都府県テニス協会とご相談の上、各地域1～2名程度を目安としてご推薦をお願いいたします。

3名以上のご推薦者については、全体の人数をみて、調整させていただきます。ご推薦いただいても、2021年度の受講ができない場合もあることをお含み置きの上、ご連絡頂ければと思います。なお、推薦人数にかかわらず、ご推薦頂く際には、必ず推薦順位をつけて下さいますよう、お願いいたします。

平成27年度より、申込の手順が変わりましたのでご注意ください。

① 申込締切日(3月28日)までに、「**【様式Ⅱ】人選表**」を「**【様式Ⅲ】受講推薦者一覧**」とともに、当協会宛お送りください。(E-mail可)

「**【様式Ⅲ】受講推薦者一覧**」の「No.」欄は、推薦順位をなります。上から順番に推薦順位の高い方をご記入下さい。

② 当委員会にて審査後、ご本人宛「認証コード」をご連絡させていただきます。

③ ご本人から(公財)日本スポーツ協会のインターネットサービス「指導者マイページ」より期日(4月5日)までに、受講お申込みをして頂きます。

④ 日本スポーツ協会の承認を経て、正式に受講者に決定した後に、ご本人から当協会へ受講料をお振込みして頂きます。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

敬具

記

人選締切日：2021年3月28日（日）

人 数： 各地域1～2名程度

提 出 先： 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square7F
(公財) 日本テニス協会 米津宛 E-mail: coach@jta-tennis.or.jp

*各地域1番目の方は優先いたします。2番目以降の方は、受講不可となる場合もありますのでご了承ください。

*なお、ナショナルチームの方針により、ナショナルコーチ就任の条件として「公認コーチ3（コーチ）」資格以上を有する事が決定されております。

*現在、実際に現場でジュニア指導に携わっている有能な方々、また今後携わっていただく予定の方々をご推薦下さい。

*別紙指導者の資格概要をご参考の上、公認コーチ3（コーチ）【養成目的】【役割】【受講条件】に添った方のご推薦をお願い申し上げます。

【養成目的】競技者育成プログラムに基づき、都道府県、地域レベルでのテニス競技者の発掘・育成・強化にあたる高い指導、実技能力をもった指導者を養成する。

【役 割】強化指導指針に基づいた指導にあるとともに、都道府県、地域レベルでのテニス競技者の強化指導にあたる。また、都道府県テニス協会における競技者指導育成システムの推進活動に参画する。

【受講条件】 1. 受講年度の4月1日現在22歳以上
2. 基礎技術と応用技術において、方向・高さ・距離・回転・速度を自由にコントロールし安定したプレーができる者。また、戦術と戦略の分析能力がある者。
3. 原則として「役割」に記されたレベルを対象とした指導経験がある者。
4. 都道府県テニス協会および地域テニス協会の推薦を受け、(公財)日本テニス協会の承認を得た者。
5. 原則として学生の受講は認めない。

*免除要件についても参照願います。

*2021年度公認コーチ3（コーチ）[専門科目]講習会の日程は、前期3日間、後期3日間計6日間の予定です。日程は決まり次第、当協会ホームページ（登録・資格→指導者登録）にてご案内いたします。<http://www.jta-tennis.or.jp>

*＜受講の手引き＞は、(公財)日本スポーツ協会のホームページからダウンロードをお願いいたします。<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid210.html>

以上

テニスコーチ3
資格概要

2021年2月17日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益法人日本テニス	
養成目的		競技者育成プログラムに基づき、都道府県、地域レベルでのテニス競技者の発掘・育成・強化にあたる高い指導力・高い実技能力を持った指導者を養成する	
役割		強化指導指針に基づいた指導にあたるとともに、都道府県、地域レベルでの競技者の強化指導にあたる。また、都道府県テニス協会における競技者指導育成システムの推進活動に参画する	
養成講習会に係る内容	受講条件		
	1. 受講年の4月1日現在で満22歳以上 2. 基礎技術と応用技術において方向、高さ、距離、回転、速度を自由にコントロールし、安定したプレーができる者。また戦術と戦略の分析能力がある者。 3. 原則として「役割」に記されたレベルを対象とした指導経験がある者 4. 都道府県テニス協会および地域テニス協会の推薦を受け、日本テニス協会の承認を得た者 5. 原則として学生の受講は認めない。		
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅲ(150h)
		専門科目	コーチ3専門科目(65h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅲ:20000円(税抜 ※別途リファレンスブック代:3000円(税抜))
		専門科目	専門科目:10000円(税別)
		スタートコーチ	円()
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
		専門科目	<p>■講習会 原則として、受講年度において全ての専門科目を受講しなければならない。</p> <p>■検定試験 検定試験は筆記テストおよび実技検定で構成される。全ての専門科目の集合講習を受講した後に検定試験を受けることができる。未受講の科目がある場合は検定試験を受けることはできない。</p> <p>■審査 検定試験および全てのレポートが合格基準に達した場合、「公認コーチ3養成講習会修了者」として認める。</p> <p>■免除要件</p> <p>1. デ杯、フェド杯、オリンピックのいずれかの監督就任を経験した者は、公認テニスコーチ3の専門科目65時間の講義と検定の全てを免除する。</p> <p>2. 日本テニス協会S級エリートコーチ資格を保有している者は、公認テニスコーチ3の専門科目65時間の講習と検定の全てを免除する。</p>
	登録に係る内容	登録料(4年間)	基本登録料:10,000円
資格別登録料:10000円			
初期登録手数料(初回登録時のみプラス):3,000円			
更新登録要件	資格有効期限の6ヶ月前までに日本テニス協会または日本スポーツ協会が認める研修会を受け、必要なポイントを獲得しなければならない。研修ポイントの詳細については別途定める。		
特記事項			

公認テニスコーチ3

2021年2月17日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
①基礎理論	①	テニス競技の特性（オープンスキルの指導含む）	1.5	1	2.50 h
	②	テニスの技術上達法	1.5	2	3.50 h
	③	競技のルールとマナー・モラル	1.5	0	1.50 h
	④	テニス選手に多いスポーツ傷害・内科的疾患とその予防、対策・ドーピング	3	0	3.00 h
	⑤	コーチング法（含むグループディスカッション）	2	2	4.00 h
	⑥	テニスのメンタルスキル	1.5	2	3.50 h
	⑦	テニスのバイオメカニクス	2	2	4.00 h
	⑧	テニスのコンディショニング I	1.5	2	3.50 h
	⑨	テニスの戦術理論 I	1.5	0	1.50 h
	⑩	テニス指導の責任と管理	1.5	0	1.50 h
	⑪	コミュニケーション・スキル	2	0	2.00 h
	⑫	発育発達期のスポーツと身体づくり	2	2	4.00 h
	小 計		21.50 h	13.00 h	34.50 h
② 実技・指導実習	①	基本的な技術指導（グラウンドストローク、ネットプレー、サーブ、レシーブ）	4	2	6.00 h
	②	ゲーム指導のための応用技術	2	2	4.00 h
	③	シングルス・ダブルスの戦術・戦略 I	2	2	4.00 h
	④	テニスのフィジカルトレーニング	2	2	4.00 h
	⑤	対象に応じた指導実践 I	4.5	2	6.50 h
	⑥	レッスンプログラムの作成と実施	4	2	6.00 h
		小 計		18.50 h	12.00 h
			40.00 h	25.00 h	65.00 h

2007年3月8日

2007年5月31日

2007年8月17日

専門科目における講習・試験の免除について

2009年5月30日

2019年2月14日

公益財団法人 日本テニス協会

普及育成本部 コーチング委員会

1. 日本テニス協会普及員を取得している者は、公認コーチ1(テニス指導員)の専門科目20時間の講習と検定のすべてを免除する。
2. 指導実績に関する免除規定
 - (1)デ杯、フェド杯、オリンピックいずれかの監督就任を経験した者は、公認コーチ3(テニスコーチ)の専門科目65時間の講習と検定のすべてを免除する。
3. 専門科目免除適応コースに関する免除について
 - (1)旧公認テニスC級教師の免除適応コース修了証明書を取得している者については公認コーチ1(テニス指導員)と公認テニス教師の専門科目の講習を免除する。
4. 日本テニス協会普及員における検定の免除について
 - (1)旧レイティングの4.0を保有している者は、普及員の検定における「デモンストレーション能力」テストを免除する。
5. 競技実績による免除規定
 - (1)全日本選手権大会(一般の部)本戦シングルスもしくは本戦ダブルスに出場経験のある者は、公認コーチ1(テニス指導員)の専門科目のうち、実技・指導実習講習の時間を免除する。
その際、講習料に関する免除は行わない。
6. 日本テニス協会S級エリートコーチ資格を保有している者は、公認コーチ3(テニスコーチ)の専門科目65時間と公認コーチ4(テニス上級コーチ)の専門科目80時間の講習と検定の全てを免除する。

公認スポーツ指導者育成基本方針

公認スポーツ指導者育成の基本コンセプト

日本スポーツ協会及び加盟団体等は、スポーツ文化を豊かに享受するというすべての人々がもつ基本的な権利を保障するため、ライフステージに応じた多様なスポーツ活動を推進することのできるスポーツ指導者を公認スポーツ指導者として育成し、望ましい社会の実現に貢献する。

公認スポーツ指導者とは

スポーツの価値やスポーツの未来への責任を自覚し、**プレーヤーズセンタード***の考え方のもとに暴力やハラスメントなどあらゆる反倫理的行為を排除し、常に自らも学び続けながらプレーヤーの成長を支援することを通して、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献できる者である。

プレーヤーを取り巻くアントラージュ自身も、それぞれのWell-being(良好・幸福な状態)を目指しながら、プレーヤーをサポートしていくという考え方です。***プレーヤーを支援する関係者**

●公認スポーツ指導者が目指すグッドコーチ像

人物像	キーワード
スポーツを愛し、その意義と価値を自覚し、尊重し、表現できる人	人が好き、スポーツが好き、スポーツの意義と価値の理解
グッドプレーヤーを育成することを通して、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることができる人	プレーヤーやスポーツの未来に責任を持つ
プレーヤーの自立やパフォーマンスの向上を支援するために、常に自身を振り返りながら学び続けることができる人	課題発見・課題解決、自立支援、プレーヤーのニーズ充足、卓越した専門知識(スポーツ教養含)、内省、継続した自己研鑽
いかなる状況においても、前向きかつ直向きに取り組みながら、プレーヤーと共に成長することができる人	逆境・困難に打ち克つ力、ポジティブシンキング、真摯さ、継続性、同情・共感、対象に合わせたコーチング
プレーヤーの生涯を通じた人間的成長を長期的視点で支援することができる人	プレーヤーズセンタード、プレーヤーのキャリア形成・人間的成長、中長期的視点
いかなる暴力やハラスメントも行使・容認せず、プレーヤーの権利や尊厳、人格を尊重し、公平に接することができる人	暴力・ハラスメント根絶、相互尊敬(リスペクト)、公平・公正さ
プレーヤーが、社会の一員であることを自覚し、模範となる態度・行動をとれるよう導くことができる人	社会の中の自己認識、社会規範・モラルの理解・遵守、暴力・ハラスメント根絶意識のプレーヤーへの伝達
プレーヤーやプレーヤーを支援する関係者(アントラージュ)が、お互いに感謝・信頼し合い、かつ協力・協働・協調できる環境をつくることができる人	社会との関係・環境構築、チームプレー、感謝・信頼、協力・協働・協調

公認スポーツ指導者育成の3つの方針(3ポリシー)

資格認定方針(ディプロマ・ポリシー)

日本スポーツ協会及び加盟団体等は、公認スポーツ指導者育成の基本コンセプトに基づき、養成講習会の受講等により所定のカリキュラムを修了し、以下の資質能力(思考・判断、態度・行動、知識・技能)を身に付けた者を、公認スポーツ指導者として認定する。

- ・スポーツの価値や未来への責任を理解することができる。
- ・プレーヤーズセンタードの考え方のもとに、暴力やハラスメントなどあらゆる反倫理的行為を排除できる。
- ・常に学び続けることができる。
- ・プレーヤーの成長を支援することを通じて、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献できる。
- ・求められる役割に応じて、スポーツ医・科学の知識を活かし、「スポーツを安全に、正しく、楽しく」指導することができる。
- ・求められる役割に応じて、「スポーツの本質的な楽しさ、素晴らしさ」を伝えることができる。

養成講習会実施方針(カリキュラム・ポリシー)

日本スポーツ協会及び加盟団体等は、スポーツ指導者に資格認定方針に掲げる公認スポーツ指導者として必要な資質能力(思考・判断、態度・行動、知識・技能)を修得させるため、すべてのスポーツ指導者に共通して求められる資質能力に関する科目と、役割に応じて求められる専門的な資質能力に関する科目を体系的に編成し、養成講習会を実施する。

受講者受入方針(アドミッション・ポリシー)

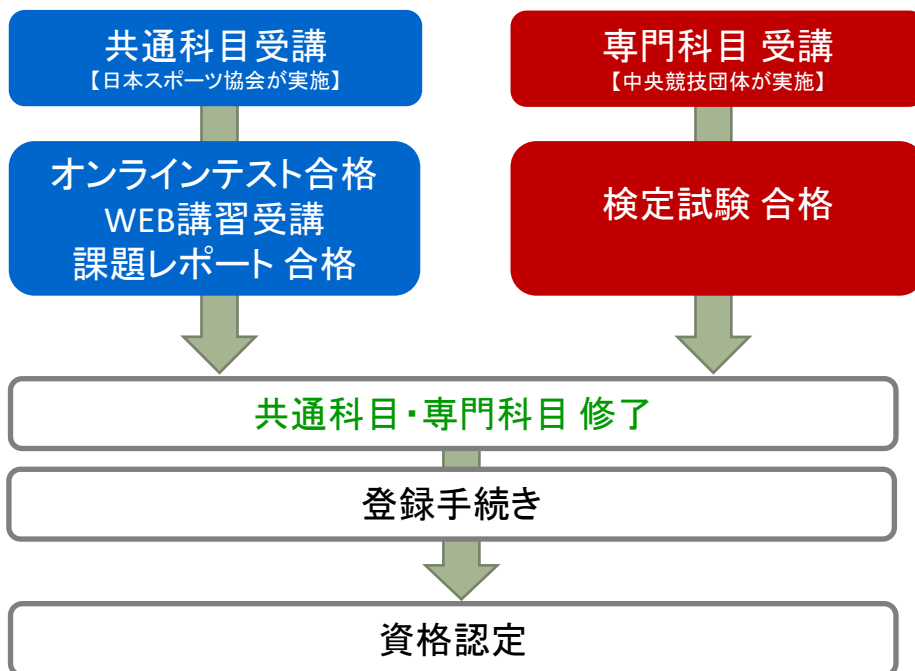
日本スポーツ協会及び加盟団体等は、公認スポーツ指導者育成の基本コンセプトに賛同する者で、養成講習会を通じて、スポーツの価値やスポーツの未来への責任を自覚し、プレーヤーズセンタードのもとに暴力やハラスメントなどあらゆる反倫理的行為を排除し、常に自らも学び続けながらプレーヤーの成長を支援することを通じて、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献する意欲がある者を、養成講習会の受講者として広く受け入れる。

<目次>

受講の流れ	P5
受講の申し込みから資格認定まで	P6
共通科目Ⅲ WEB講習会受講会場一覧／基本日程表	P13
指導者マイページ利用マニュアル	P14

<養成講習会について>

養成講習会は、日本スポーツ協会が実施する「**共通科目(Ⅲ)**」と各中央競技団体が実施する「**専門科目**」で構成されています。共通科目と専門科目の両方を「修了」し、登録手続きを完了すれば資格を取得できます。



「公認コーチ3」 (競技別指導者資格)

役割

トップリーグ・実業団等でのコーチングスタッフとして、ブロック及び全国大会レベルのプレーヤー・チームに対して競技力向上を目的としたコーチングを行う。

カリキュラム

共通科目Ⅲ:150時間(事前・事後学習とWEB講習会により構成)

専門科目:60時間以上(各中央競技団体がそれぞれ定める)

カリキュラム相関図

専門科目					
メディカル・ コンディショニング資格			アスレティック トレーナー (AT) スポーツ栄養士 (SD)		スポーツドクター (Dr) スポーツ デンティスト (De)
マネジメント資格	アシスタント マネジャー (AM)				クラブ マネジャー (CM) ※5
フィットネス資格	ジュニアスポーツ 指導員 (Jr)	スポーツ プログラマー (SP)			
競技別指導者資格 ※1	スタート コーチ	コーチ1 ※2	コーチ2	コーチ3 教師	コーチ4 ※3 上級教師※4
共通 スタート	共通科目Ⅰ	共通科目Ⅱ	共通科目Ⅲ	共通科目Ⅳ	その他

※1 競技によって受講条件は異なる

※2 共通科目は通信講座による受講

※3 コーチ3の保有が条件

※4 教師の保有が条件

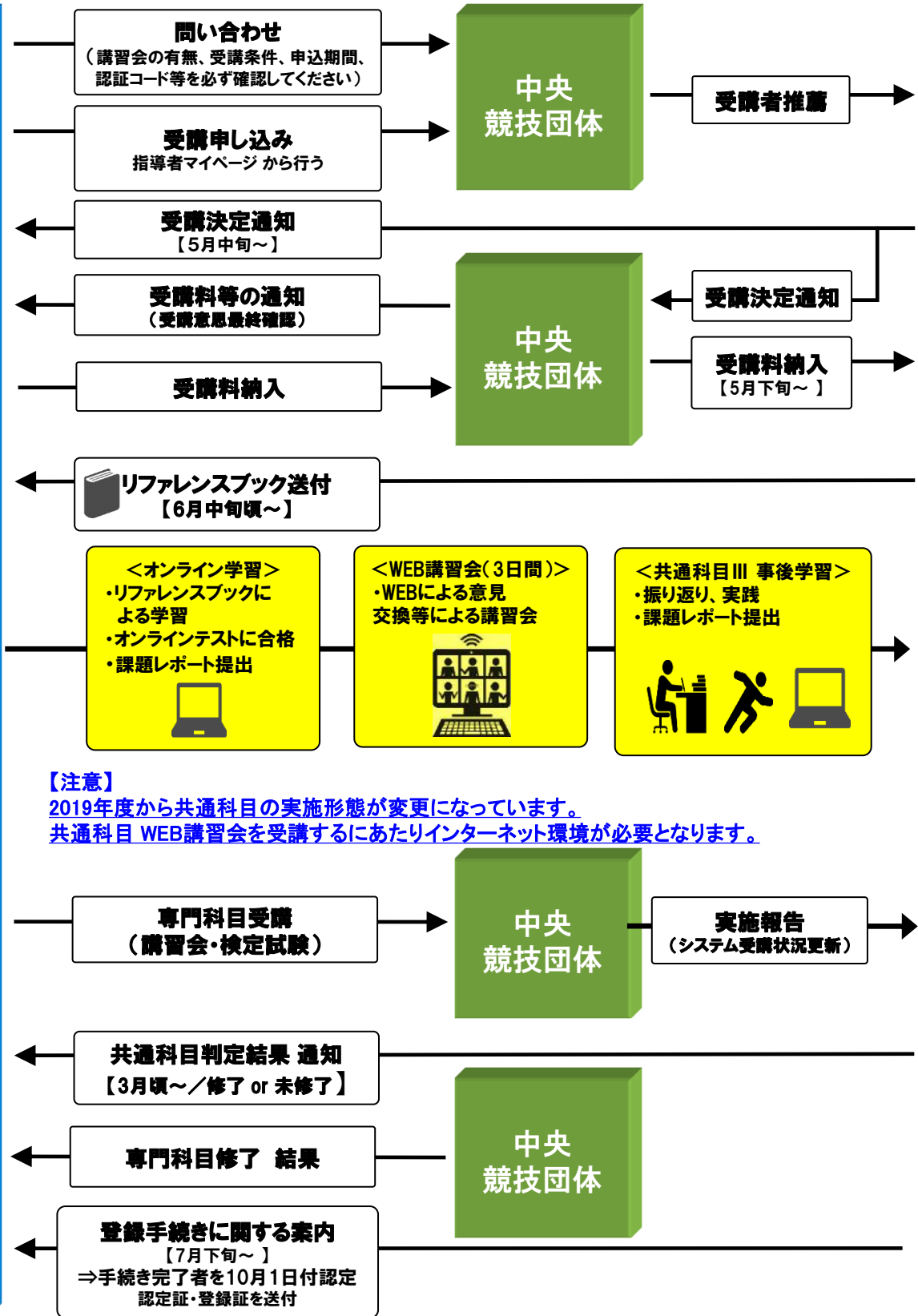
※5 AMの保有が受講条件

コーチング
アシスタント※2

コーチ3 受講の流れ

受講者

JSPO
日本スポーツ協会



【注意】
2019年度から共通科目の実施形態が変更になっています。
共通科目 WEB講習会を受講するにあたりインターネット環境が必要となります。

※1 通知時期などについては、この「受講の手引き」作成時点における予定となります。
※2 競技によって手続き方法などが異なる場合がございますので、当該中央競技団体にお問い合わせください

受講の申し込みから資格認定まで

受講申し込み

受講条件(コーチ3)

- ・受講を開始する年の4月1日現在、満20歳以上の者で、当該競技団体の定める事項に該当する者。
- ・受講有効期間内で講習会の全日程に参加が可能である者。
- ・本講習会の受講に支障がない健康状態である者。
- ・インターネットサービス「指導者マイページ」から申込ができる者。

競技ごとに年齢およびその他の条件を別途定めております。申し込みにあたっては、中央競技団体のホームページ等にて受講条件の詳細を必ずご確認ください。

※他の日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格講習会との同時受講はできません。

申し込み方法



指導者マイページからの申し込み

アカウント登録・ログインを行い、中央競技団体が定める期日までにお申し込みください(詳細は「指導者マイページ利用マニュアル」のページをご覧ください)。
※申し込みにあたっては中央競技団体に「認証コード」をご確認ください。

【共通科目の免除申請について】

以下の関連資格等をお持ちの方は、共通科目の免除を申請することが可能です。詳細は次ページをご確認ください。

- ① 当協会公認スポーツ指導者資格【有効期限内】
- ② 免除適応コース修了証明書(共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)【旧カリキュラム】
- ③ その他関連資格等

※申し込み後の免除申請は原則できません。必ず申し込み時に申請してください。

※専門科目の免除要件については、中央競技団体にお問い合わせください。

共通科目免除概要および受講料

保有資格	共通科目Ⅲ	テキスト代(税別)	共通科目Ⅲ受講料等(税別)	免除申請時 必要書類	備 考
(1)公認コーチ4【有効期限内(4月1日時点)】	免除	—	0円	登録証(写)	共通科目のテキストの送付はありません
(2)公認上級教師【有効期限内(4月1日時点)】	免除	—			
(3)公認スポーツトレーナー 2級【有効期限内(4月1日時点)】	免除	—			
(4)公認スポーツトレーナー 1級【有効期限内(4月1日時点)】	免除	—			
(5)公認コーチ3【有効期限内】	免除	—			
(6)公認教師【有効期限内(4月1日時点)】	免除	—			
(7)公認フィットネストレーナー(SP2種)【有効期限内(4月1日時点)】	免除	—			
(8)公認アスレティックトレーナー(AT)【有効期限内(4月1日時点)】	免除	—			
(9)公認スポーツ栄養士【有効期限内(4月1日時点)】	免除	—			
(10)免除適応コース修了証明書(共通Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)保有者	免除	—		修了証明書(写)	
(11)公認コーチ2【有効期限内(4月1日時点)】	—	3,000円	20,000円	—	共通科目のテキストをお送りします
(12)公認スポーツプログラマー【有効期限内(4月1日時点)】	—			—	
(13)レクリエーションコーディネーター(H12年度以前取得者)【有効期限内】 <日本レクリエーション協会>	—			—	
(14)健康運動指導士【有効期限内】 <健康・体づくり事業財団>	—			—	
(15)免除適応コース修了証明書(共通Ⅰ・Ⅱ)保有者	—			—	
(16)スポーツリーダー(スポーツ少年団認定員を含む)	—			—	
(17)公認コーチ1【有効期限内(4月1日時点)】	—			—	
(18)公認ジュニアスポーツ指導員【有効期限内(4月1日時点)】	—			—	
(19)公認アシスタントマネジャー【有効期限内(4月1日時点)】	—			—	
(20)公認クラブマネジャー【有効期限内(4月1日時点)】	—			—	
(21)野外活動指導者(ディレクタ1級)【有効期限内】 <日本オリエンテーリング協会>	—			—	
(22)レクリエーションコーディネーター(H13年度以降取得者)【有効期限内】 <日本レクリエーション協会>	—			—	

平成16(2004)年度以前の「免除適応コース修了証明書」をお持ちの方

「免除適応コース修了証明書」の種類	共通科目Ⅲ	テキスト代(税別)	受講料(税別)
(1)C級スポーツ指導員/少年スポーツ指導員	—	3,000円	20,000円
(2)C・B級スポーツ指導員/スポーツプログラマー/少年スポーツ指導員/少年スポーツ上級指導員	—		
(3)C級教師/C級コーチ/フィットネストレーナー	免除	0円	0円
(4)C・B級教師/C・B級コーチ/アスレティックトレーナー/フィットネストレーナー			
(5)C級コーチ			
(6)C・B級コーチ/アスレティックトレーナー			
(7)C級スポーツ指導員・少年スポーツ指導員・スポーツプログラマーⅠ期 共通科目修了証明書	—	3,000円	20,000円
(8)C・B級コーチ共通科目修了証明書	免除	0円	0円

受講者の決定(5月中旬～)

中央競技団体から推薦された受講希望者の申し込み内容を確認後、受講決定者には以下の書類を送付いたします。
※受講条件を満たさない場合は、受講決定に至らないこともありますのでご了承ください。

送付物(予定)

- (1) 受講決定通知
- (2) 共通科目WEB講習会 受講会場一覧・基本日程表
- (3) 受講決定取り下げ届

受講有効期間について

受講有効期間は**4年間**です。
有効期間内に共通科目、専門科目を修了する必要があります。
有効期間内に修了できなかった場合は、受講資格を失い、受講実績も取り消しとなります。
受講有効期間内に受講を辞退される場合は、中央競技団体にご連絡ください。

受講料の納入

中央競技団体からの案内に従い、受講料を納入してください。
※金額(免除内容)、納入方法、納入期限については中央競技団体にご確認ください。
※中央競技団体が定める期日までに受講料の納入がない場合は、受講取り消しとなります。

共通科目(Ⅲ)

免除無し

20,000円(税別)

免除あり

0円



共通科目 リファレンスブック

3,000円(税別)



専門科目

免除無し

10,000円(税別)
※競技によって異なる場合があります

免除あり

0円

受講決定の取り下げを希望される場合

受講決定通知に同封の「受講決定取り下げ届」を中央競技団体に提出してください。
なお、受講料納入後に取り下げても返金はいたしませんので予めご承知おきください。

②講習会に申し込む (申込内容、個人情報の確認・入力)

画面をスクロールし、「個人情報」の確認

「連絡先情報」の入力

申込後上級コース1 (AAAFコミュニティ) 養成講習会 今年2年度養成講習会上級コース1 養成講習会申込

講習種別: 公認上級コース1 (AAAFコミュニティ) 養成講習会
 講習名: 上級コース1
 申込期間: 2020/03/01 ~ 2020/03/31
 申込終了日: 2020/03/31
 主催団体: 公益財団法人日本スポーツ協会
 加税: 講習費に2%加算
 申込料額: 22,000円

スクロール

個人情報
 登録種別: 高
 氏名: [入力欄]
 性別: [入力欄]
 生年月日: [入力欄]
 住所: [入力欄]
 電話番号: [入力欄]
 メールアドレス: [入力欄]
 申込種別: [入力欄]
 申込理由: [入力欄]
 申込種別: [入力欄]
 申込理由: [入力欄]

個人情報を確認する

連絡先情報
 自宅FAX: [入力欄]
 勤務先: [入力欄]
 勤務先FAX: [入力欄]
 勤務先住所: [入力欄]
 勤務先電話番号: [入力欄]
 勤務先メールアドレス: [入力欄]

情報に誤りがないか確認してください

入力

②講習会に申し込む (免除の実施、「しない」の場合)

共通科目、専門科目ともに免除を行わない場合は免除の実施「しない」にマーク

画面をスクロールし、「スポーツ指導者の活動に関する調査」に進む

免除申請

免除の理由: すでに受けている
 しない
 日本スポーツ協会公認資格有資格者として免除を行う
 資格名: [入力欄]
 登録番号: [入力欄]
 有効期限: [入力欄]

共通科目: 免除適用コース共通科目登録者として免除を行う
 その他免除理由: [入力欄]

専門科目: しない
 免除対象資格により、免除を行う
 資格名: [入力欄]
 その他免除理由: [入力欄]

添付書類: [入力欄]

スクロール

スポーツ指導者の活動に関する調査

本アンケートは「スポーツ指導」がスポーツの発展に寄与する、以下のような活動を実施する「アシットの講師」/「アシットのコーチ」/「アシットのインストラクター」/「アシットのトレーナー」/「地域スポーツクラブの運営」など（※ボランティア、アシットのボランティア）

Q1. 最近1年間の活動状況を教えてください。
 1. 指導者の養成
 2. 指導者の研修
 3. 指導者の派遣
 4. 指導者の育成
 5. 指導者の指導
 6. 指導者の指導
 7. 指導者の指導
 8. 指導者の指導
 9. 指導者の指導
 10. 指導者の指導

Q2. 過去1年間に多く行った活動は、スポーツ指導者の活動に関する調査を実施しましたか？
 はい
 いいえ
 どちらでもない
 その他

全て入力後、「確認」をクリック

P23へ